



脱炭素に向けた住民等説明会を実施

11月16日(水)、町中央公民館において「大崎町における脱炭素に向けた説明会」を実施しました。

町では8月から、各課から選出された町職員19名が、運輸、家庭、農林水産、エネルギーの4つの分野に分かれ、それぞれの脱炭素に向けた施策を検討してきました。

説明会には関連企業や住民代表などが出席し、職員が分野ごとにこれまで検討してきたことを発表した後、各分野に分かれて出席者と意見交換をおこないました。



地方教育行政功労者表彰を受賞

地方教育行政功労者表彰を藤井光興 前教育長が受賞し、11月15日(火)、伝達式をおこないました。

これは、地方教育行政において功労が特に顕著な教育長や教育委員に対して文部科学大臣から表彰されるものです。

藤井前教育長は、平成21年4月1日から2年6か月間教育委員として、平成23年10月1日から令和4年3月31日まで9年6か月間教育長として、本町教育の充実・発展に尽力されました。



福留孝介選手、夢をありがとう

11月22日(火)、本町出身で元プロ野球選手の福留孝介さんの父、福留景文さんが孝介さんの引退報告のため東町長を表敬訪問しました。

福留孝介さんはPL学園卒業後、アトランタオリンピックに出場し銀メダルを獲得、平成10年のドラフト会議で中日ドラゴンズに1位指名で入団しました。14年には首位打者に輝くなど活躍し、18年のWBCでは優勝に大きく貢献しました。20年からはMLBに移籍しましたが、25年に日本球界に復帰し、令和2年からは球界最年長選手となり45歳を迎えた昨年9月に24年間の現役生活に幕を下ろしました。今後は野球解説者としての活躍に期待いたします。

福留孝介さん長い間お疲れ様でした。



野方でハワイアンバンド

11月20日(日)、野方環境改善センターにおいて、演奏会「野方に・ハワイアン」が、野方在住の陶芸家である松山正文さんと妻トシ子さんの主催で開催され、鹿屋を拠点に活動するバンド「カロケ・ハワイアンズ」がハワイアンにアレンジした歌謡曲などを演奏しました。

これは、夏に危険な暑さが続いたことや、新型コロナウイルスの影響でお見舞いなども行けずに制限される日々の中、ハワイアンの演奏会を野方で開催することで、心を癒してほしいと企画したものです。

松山さんは「この素晴らしい音色を持ち帰っていただき、生活の中で思い出して元気を出してもらえたら」と話されました。